



# コストからではなく リターンの夢から 考える。...って当たり前ですよ？

\*2020年12月16日時点：基準価額32,528円

たとえば **グローバル・フィンテック株式ファンド** は、設定から4年で3倍超\*のリターン。



○設定日を10,000として指数化○基準価額は信託報酬控除後の値です。世界株式はMSCI ACワールド指数(配当込、ドルベース)の値を当ファンドの基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の値に当日の為替を適用して円換算。  
○上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。○上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。○信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

もちろんこれは過去の結果論でしかありません。しかし「とにかく低コストの世界株インデックスが最善!」とばかり、世の中の構造変化に思いを馳せなかった人には得られていないリターンだったのも事実。

さあ新しい年のスタート。あなたは10年20年のスパンでどんな夢を思い描きますか?

**投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。**

●当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。主なリスクは以下の通りです。【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。●当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。【手数料等の概要】投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞**購入時手数料**: 購入時の基準価額に対し3.85%(税抜3.5%)以内※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、

販売会社にお問い合わせください。※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。**換金手数料**: ありません。**信託財産留保額**: ありません。＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞**運用管理費用(信託報酬)**: ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.925%(税抜1.75%)**その他の費用・手数料**: 目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。組入る有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

設定・運用・  
当資料の作成は

日興アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会